

令和5年度

施政方針

市議会3月定例会より抜粋

令和5年茂原市議会3月定例会が、2月22日から3月16日まで、23日間の会期で開催されました。

今号では、議会の冒頭に市長が述べた施政方針の概要についてお知らせします。施政方針の全文は、市公式ウェブサイトでご覧になれます。



問合せ 企画政策課 (4階) ☎(20)1516 ㊚(20)1603

はじめに、高規格道路の整備に関しましては、現在、千葉県により整備が進められている長生グリーンラインが、長南町坂本地先の長南町道利根里線から茂原市台田地先の県道茂原大多喜線までの2.5kmについて、令和5年度の供用開始を目指していると伺っております。2月13日に熊谷知事や関係自治体の首長とともに、斉藤国土交通大臣と面会し、長生グリーンラインの整備促進に必要な予算の確保、未事業化区間の茂原市三ヶ谷地先から一宮町間5kmの新規事業化および長生グリーンラインから先に続く鴨川市までの、道路ネットワークの整備を要望してまいりました。

これら高規格道路の整備は、本市だけでなく外房地域全体の交通渋滞緩和や観光振興、災害時における緊急輸送や人命救助の迅速化に寄与するなど、大変重要な課題であると認識しておりますので、今後

も引き続き、関係機関に働きかけてまいります。

次に、令和5年度は「第2次3か年実施計画」の初年度であり、新型コロナウイルス感染症の影響等による出生数の減少、国際的な原材料価格の上昇や円安の影響等による物価高騰など、本市を取り巻く環境が大きく変化している中で、基本構想で掲げた将来都市像の実現に向けて、限られた財源を効率的に各施策に配分したところでございます。

特に、重点施策とした「子育て支援」では、子育て家庭の経済的負担の軽減を図るため、子ども医療費助成の対象を中学3年生までから、高校3年生相当までに拡大いたします。また、「安全・安心」では、内水対策関連事業の他、通学路の危険箇所を解消する交通安全施設整備事業等に財源を重点配分いたしました。

なお、本計画の実施にあたっては、財政調整基金の取り崩しが必要となることから、今後、事業の進捗や効果を見極めて、適宜計画の見直しを図ってまいります。

次に、新型コロナウイルス感染症に関しましては、国の感染症対策本部において、5月8日から「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」上の5類感染症に位置付けを変更する方針が出されました。これに伴い、感染対策に関する措置は大きな見直しが行われますので、引き続き、国や県の動向を注視し、適切に対応してまいります。また、3月末までとしている新型コロナウイルスワクチンの接種につきましては、今後、国が接種の方向性・対象者や時期などを示すこととなっており、詳細が分かり次第、速やかに周知を行うとともに、関係機関と連携して取り組んでまいります。